

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法
旧定率法による。
- (2) 消費税等の会計処理について
消費税等は税込方式によっている。

2. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高（直接法により減価償却を行っている場合）

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
マスコンパレーター	139,650	138,251	1,399
合 計	139,650	138,251	1,399

3. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高
(貸倒引当金を直接控除した残高のみを記載した場合)

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未収金	2,634,000		2,634,000
合 計	2,634,000		2,634,000

4. その他

特になし。